

三浦外洋セーリングクラブ理事会議事録

開催日： 2017年11月14日（火）18:30～19:45

場 所： 虎ノ門 第二オカモトヤビル3階会議室

出席者：理 事：飯島、伊藤、大谷、小川、尾山、児玉、才藤、庄野、関根、星野、丹羽、三輪
監 事：望月
オブザーバー：北川
欠席者：理 事：黒岩、新通、平松、北村、外山
監 事：藤田
(敬称略)

尾山会長が議長となり、議事録作成人に北川、同署名人に才藤理事を指名して、下記議案につき審議した。

1. 第7回全国加盟団体長会議(鹿児島)報告(会長)
外洋系に関わるトピックスとして、議決方法変更の件、Japan Cup開催の場所、参加艇増加案などの件、JSAF理事に関して、執行部、立候補、女性理事枠の件、鳥羽レースでの台風に対する艇長会議内容の報告があり、児玉理事からJSAF執行部や女性理事枠に関して詳細な補足がされた。
JSAF艇登録システムのソフトウェア改良費用拠出の件
オリンピック応援フラッグリレー、ショウケース、2018/2/3の外洋合同委員会について報告された。
2. 同上事務局長会議報告(事務局長)
JSAF登録艇の桜マークライフジャケット着用義務免除に関して、登録証明書の発行が必要かと考えたが、JSAFデータベースが不備のため修正を待っている状態である。登録艇であっても回航やクルージングなどは適用にならないことの確認。
JSAFが勧める会費直接徴収に関して、関東4団体は使用しない方向である。
現時点で今年度の新規入会は9名、退会予定は5名であることが報告された。
3. みさきヨット2017年度決算3団体承認の件(報告)(事務局長)
関根理事から会計報告、貸借対照表が報告された。
庄野理事から機器の修繕積み立てなどの必要はないのかと質問があり、会計報告書の繰越金がそのための費用であることが説明された。
4. JSAF外洋系執行部の去就について(児玉理事)
第1号議案の中で児玉理事から執行部について説明されたので割愛。
5. 各レース報告並びに三浦主催レースについて
飯島理事 前回理事会以降のMOSC承認3レース(若大将カップ、ヨコヤマカップ、小網代カップ)について報告された。
関根理事 ヨコヤマカップの詳細が報告された。
飯島理事 小網代カップで漁師に依頼したコミッティー艇とレース艇が接触する事故があったが、MOSCのレース保険で補償されないと判明した。本件は漁師加入の保険で補償されることになったが、今後は小網代湾が入っている保険に組み入れるよう承認を得て運用する方向であると説明された。
2018年湘南レースのレース委員長に飯島理事、プロテスト委員長に三輪理事が就く

こと、レース公示・帆走指示書は才藤理事が監修することが諮られ、承認された。
才藤理事 2018年1月の新春親善レースについて、湘南レースと同時開催とし、レース委員長に才藤理事、プロテスト委員長に五十嵐氏をお願いしていると報告された。
小川理事 小網代カップの詳細が報告された。

6. 安全委員会予算執行案件 11月17日 安全セミナー(星野安全委員長)

11/17の日本財団海洋アカデミー主催 安全講習セミナーの詳細

本日時点でセミナー42名、パーティー33名の参加申し込みであること、MOSCの負担額などが報告された。セミナーの白石氏講演に関しては場所代も含め海洋アカデミーの費用負担となりMOSCの負担は無い。懇親会費などで56200円の負担が発生する予定であるが、参加者未定なので増減の可能性もある。

ライフraftの展開訓練は来年3月までにシーボニアマリーナにて行う。展開後の整備費用15~25万円を安全委員会で拠出予定である。JSAF安全規定カテゴリ3で落水訓練は年一度以上義務である。展開訓練に合わせてビデオ撮影の予定であることが報告された。

7. 12月6日4団体忘年会について、永年表彰その他の表彰など(事務局)

関根理事から、現時点の参加申し込み状況、表彰対象などの説明があった。

8. 次期MOSC執行部に関して(会長)

議長から、前回理事会で討議した次期会長の人選につき庄野理事を推薦して賛成多数であったが、庄野理事は固辞した。

次回理事会において継続審議することとなった。

9. 9月小網代開催の理事会など次年度理事会日程について

関根理事から、来年度の理事会開催日程が提案され承認された。

小網代ヨットクラブでの開催も好評であった。

10. その他

三輪理事 ディンギーレースでSP、NPなる用語と動きがあったので詳細を調べた。

SPはペナルティーを事前にオープンにしておき、抗議・審問なしでレース委員会がペナルティーを与えることができる。

NPは「艇の抗議の根拠にはしない」ということ。

レース運用がスマートになる。クルーザーレースにも使えるという報告があった。

星野理事 小網代フリートにおいて去年までは会員であったが今年は退会したという方が多々いることがわかった。聞くと、会員メリットが感じられないという意見が多かった。

議長 議長から、学生の3月アニオールカップへの支援に関して要望があれば外洋湘南、外洋三崎と同等額を条件に予め承認されたいと諮られ、承認された。

児玉理事 本日、江の島にてワールドカップ2018-2020の会合があり記者発表を行ったので適宜報道されると思うとの報告があった。

以上で本日の議事をすべて終了し、19時45分閉会した。

以上

2017年 11月 日

議事録署名人